

**平成26年3月期第2四半期  
決算説明資料**

**名古屋鉄道株式会社**

2013年11月7日

# 連結損益計算書

≪連結子会社数≫ : 129社 (増加1社) 名古屋商工会館 (連結子会社化)  
 (減少2社) 岐阜バスコミュニティ八幡 (清算終了) 大阪名鉄急配 (清算終了)

≪持分法適用会社数≫ : 15社 (減少1社) 名古屋商工会館 (連結子会社化)

( ) は増減率

※5月時点 (単位: 百万円、%)

	当第2四半期	前第2四半期	増減	(対前年同期)	前回予想 (※)	増減率
営業収益	285,577	285,942	△364 (△0.1)	不動産△4,144 運送△345 その他+238 交通+571 レジャー・サービス+827 流通+2,414	282,000	1.3
営業費用	269,526	271,911	△2,384		268,800	
営業利益	16,051	14,031	2,019 (14.4)	交通+1,033 レジャー・サービス+484 その他+330 流通+247 不動産+170 運送△255	13,200	21.6
経常利益	15,199	12,619	2,580 (20.5)	営業外収益+200 営業外費用△360	12,100	25.6
四半期純利益	5,683	6,594	△910 (△13.8)		5,100	11.4

**営業収益** : 流通事業で輸入車販売台数の増加もあり増収となったものの、不動産事業で前期の分譲土地一括販売の反動もあり、全体では減収。

**営業利益** : 減価償却費等の減少により増益。

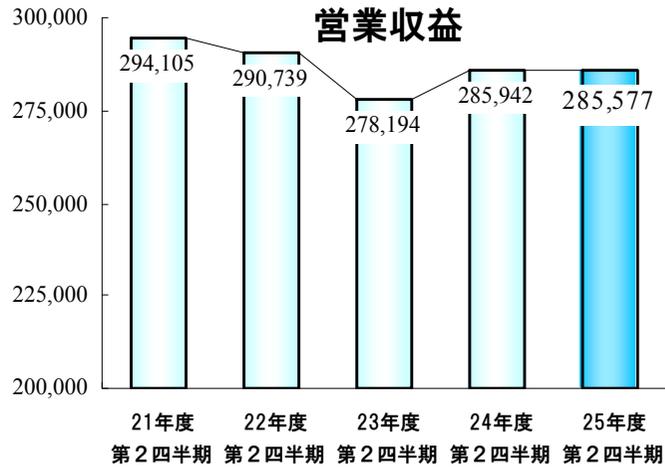
**経常利益** : 営業増益に加え、支払利息の減少による営業外損益の改善もあり増益。

**四半期純利益** : 特別損失の増加に加え、税金費用が増加し減益。

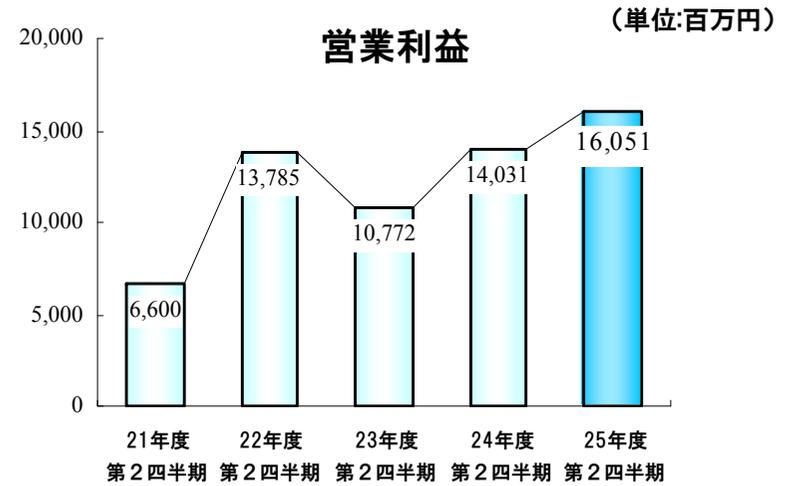


名古屋鉄道

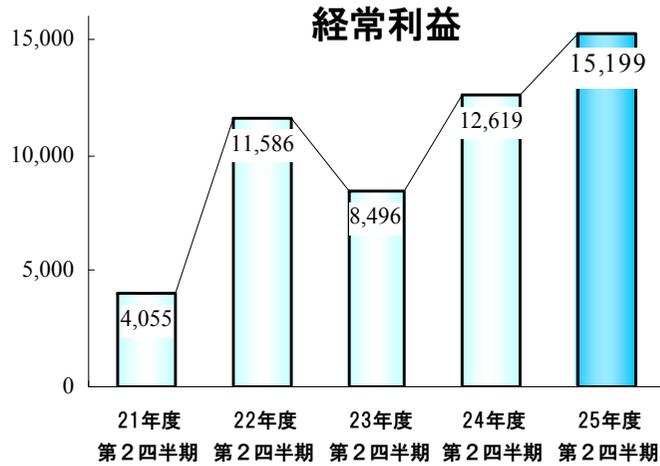
# 連結業績の推移



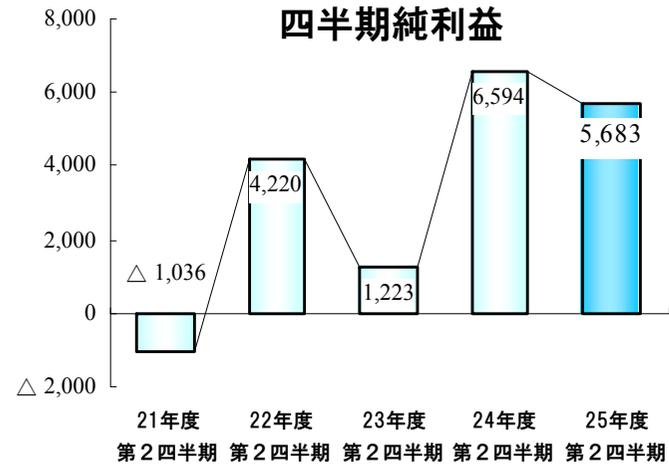
**2期ぶり減収**



**2期連続増益**



**2期連続増益**



**2期ぶり減益**



名古屋鉄道

# セグメント別営業成績

(単位：百万円、%)

営業収益	当第2四半期	前第2四半期	増減額	増減率	コメント
交通事業	79,629	79,057	571	0.7	タクシー事業で減収となったものの、鉄軌道輸送人員の増加もあり、全体では増収
運送事業	66,949	67,294	△ 345	△ 0.5	トラック事業で取扱量が増加したものの、輸送単価の下落もあり減収
不動産事業	30,516	34,660	△ 4,144	△ 12.0	前期の分譲土地一括販売の反動もあり減収
レジャー・サービス事業	27,140	26,312	827	3.1	リトルワールドの「トルコ イスタンブールの街」の新規オープンによる入場人員の増加もあり増収
流通事業	70,536	68,122	2,414	3.5	百貨店で減収となったものの、輸入車販売台数が増加し増収
その他の事業	31,814	31,575	238	0.8	設備工事の減収があったものの、航空事業が増収
調整額	△ 21,008	△ 21,081	72	—	
合計	285,577	285,942	△ 364	△ 0.1	

営業利益	当第2四半期	前第2四半期	増減額	増減率	コメント
交通事業	9,113	8,080	1,033	12.8	減価償却費等の減少により増益
運送事業	2,254	2,510	△ 255	△ 10.2	燃料費及び業務委託料等が増加し減益
不動産事業	2,670	2,500	170	6.8	当社分譲収支の改善もあり増益
レジャー・サービス事業	824	339	484	142.7	減価償却費の減少もあり増益
流通事業	443	195	247	126.9	諸経費削減もあり増益
その他の事業	448	118	330	279.8	減価償却費及び修繕費等の減少もあり増益
調整額	294	286	8	—	
合計	16,051	14,031	2,019	14.4	



名古屋鉄道

# 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期	前期末	増減額	コメント
流動資産	159,466	163,674	△ 4,207	未収債権の回収により「受取手形及び売掛金」が減少
固定資産	934,844	939,301	△ 4,456	
有形固定資産	814,914	820,994	△ 6,079	
無形固定資産	11,407	11,902	△ 494	
投資その他の資産	108,522	106,404	2,118	保有上場株式の時価上昇により「投資有価証券」が増加
資産合計	1,094,310	1,102,975	△ 8,664	
流動負債	345,152	323,689	21,462	設備工事代の支払いにより「支払手形及び買掛金」が減少
固定負債	506,380	543,695	△ 37,315	
負債合計	851,532	867,385	△ 15,853	
純資産合計	242,778	235,589	7,188	四半期純利益+5,683 剰余金の配当△2,637 その他有価証券評価差額金+3,749 等
負債純資産合計	1,094,310	1,102,975	△ 8,664	
連結有利子負債合計	572,329	578,557	△ 6,227	

# 個別業績

## ◆個別損益計算書◆

( ) は増減率

(単位：百万円、%)

	当第2四半期	前第2四半期	増減	コメント
営業収益	51,862	49,825	2,036 (4.1)	鉄軌道事業+863 開発事業+1,173
営業費用	43,097	42,749	348	分譲原価+656 電力料+179 減価償却費△417
営業利益	8,765	7,076	1,688 (23.9)	
経常利益	11,321	7,026	4,295 (61.1)	営業外収益+2,403 営業外費用△202
四半期純利益	4,850	3,427	1,423 (41.5)	

## ◆名鉄 運輸成績◆

(単位：百万円、%)

旅客収入	当第2四半期	前第2四半期	増減率
定期外	22,988	22,500	2.2
定期	18,164	17,869	1.7
計	41,152	40,370	1.9

(注)定期外旅客収入には特別車両料金を含む。

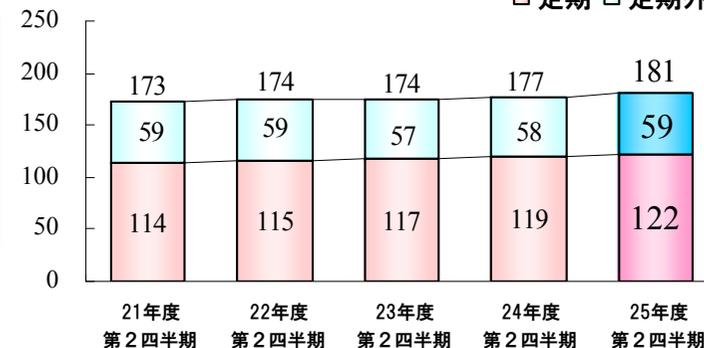
(単位：千人、%)

輸送人員	当第2四半期	前第2四半期	増減率
定期外	59,178	58,148	1.8
定期	122,343	119,786	2.1
計	181,521	177,934	2.0

(単位:百万人)

輸送人員の推移

□ 定期 □ 定期外



名古屋鉄道

# 平成26年3月期 連結業績予想

( )は増減率

※5月時点 (単位：百万円、%)

	25年度 今回予想	24年度	増減	(対前期)	前回予想 (※)	増減率
営業収益	618,000	609,836	8,164 (1.3)	流通+5,817 その他+2,301 レジャー・サービス+2,104 交通+1,426 運送△77 不動産△1,820	610,000	1.3
営業利益	30,400	32,327	△1,927 (△6.0)	交通△2,198 不動産△797 その他△294 運送△28 流通+158 レジャー・サービス+714	29,100	4.5
経常利益	28,400	28,814	△414 (△1.4)	営業外損益は改善するものの減益	26,500	7.2
当期純利益	14,500	12,726	1,774 (13.9)	減損損失の減少等により増益	14,500	—
設備投資額	36,000	35,289	711 (2.0)		36,000	—
減価償却費	39,000	39,448	△448 (△1.1)		39,000	—
有利子負債	543,000	578,557	△35,557 (△6.1)		561,000	△3.2

通期の連結業績予想については、主に流通事業及び不動産事業において前回予想（5月9日公表）に比し大きく増収を見込み、営業利益は増益を見込んでいる。経常利益も、営業外損益の改善により増益。当期純利益は、特別損益の悪化により前回予想並みにとどまる見込みである。

# 連結経営指標

	23年度	24年度	25年度 今回予想	26年度 中計目標
ROE（純利益/自己資本）	5.7%	6.0%	6.7%	6.5%
ROA（営業利益/総資産）	2.5%	2.9%	2.8%	3.0%
有利子負債/ EBITDA（※）倍率	8.9倍	8.1倍	7.8倍	8.0倍
DOE（配当総額/自己資本）	0.9%	1.3%	1.6%	2.0%

※EBITDA：営業利益＋減価償却費



業績予想につきましては、当社が発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性がありますことをご了承下さい。

